

事務事業評価表

○基礎情報

課名			スポーツ推進課		作成責任者		常勤職員		常勤職員以外			時間外勤務時間	
施策目標	14	いつでも気軽にスポーツができ、心とからだを健康にできる環境をつくる		大川 哲裕			管理職	左記以外	再任用短時間職員	臨時職員	非常勤嘱託職員	総時間	一人あたり月平均
							1 人	7 人	0 人	0 人	1 人	2,985 時間	35.5 時間

1 施策指標と実績(Do)

施策指標名	3次実施計画の 現状値	目標値 (30年度)	実績値			
			26年度	27年度	28年度	29年度
市営体育施設の利用者数	541,602人	606,000人	541,602人	545,456人	623,808人	652,509人
健康事業への参加者数	1,580人	1,700人				
0	0.0%	0				

(評価の見方)

- ・ **S** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった
- ・ **A** 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった
- ・ **B** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める
- ・ **C** 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める
- ・ **D** 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない
- ・ **E** 事業の指標を達成できず、成果も見込めない
- ・ **Z** 未着手事業(中核市関連のものを含む)
- ・ **実績なし** 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった(実施計画期間中で当該年度は実績のないものを含む)

2 事業実績(平成29年度)

No.	事務事業名 (第3次実施計画)	事務事業の目的・目指すべき成果・効果 何を・誰を どうやって働か とうしたいか(生ま (対象) け(手段・方法) れる成果・効果)	Plan / Do							総合評価 (Check)			Action		
			事業 性質	従事 者数	会計 区分	H28予算(円) H28決算(円)	H29予算(円) H29決算(円)	事務事業の指標名	H29目標値	H29実績値	評価	取組 時間	見直し検 討可能性	業棚 選定	休・ 廃止
1	(仮称)柳島スポーツ 公園整備及び維持 管理・運営事業	・総合競技場、多目的広場、テニスコート等 の広域的なスポーツ・レクリエーション拠点と しての整備を行う。 ・周辺の自然環境と調和した緑地整備、災 害時の広域避難場所としての機能を有する 施設整備を行う。 ・PFI事業により民間の資金、経営能力及び 技術的能力を活用する。	政策	2.18	一般	1,314,033,000 ----- 1,309,823,721	1,662,263,000 ----- 1,654,791,344	事業の進捗状況	開園	開園 (平成30年3月25日)	S	変動 なし			
2	屋内温水プールの 管理・運営	指定管理者である(株)東京アスレティックク ラブとの協議を随時行うとともに、適切な管 理に対する指導を行い、市民サービスの向上 を図る。	政策	0.44	一般	61,208,000 ----- 58,732,051	63,255,000 ----- 62,451,424	モニタリングによる実地 調査回数	4回	4回	S	変動 なし			
3	体育館の管理・運営	指定管理者である(財)茅ヶ崎市文化・ス ポーツ振興財団との協議を随時行うととも に、適切な管理に対する指導を行い、市民 サービスの向上を図る。	政策	0.44	一般	115,372,000 ----- 115,086,994	116,695,000 ----- 116,484,686	モニタリングによる実地 調査回数	4回	4回	S	変動 なし			
4	体育施設の管理・運 営	指定管理者である(財)茅ヶ崎市文化・ス ポーツ振興財団との協議を随時行うととも に、適切な管理に対する指導を行い、市民 サービスの向上を図る。	政策	0.63	一般	328,753,000 ----- 301,311,738	90,247,000 ----- 90,168,480	モニタリングによる実地 調査回数	4回	4回	S	変動 なし	●	●	
5	ジュニアスポーツ事 業への負担	子どもを対象としたスポーツ事業を実施し、 青少年のスポーツ活動の普及・奨励を図り、 スポーツの楽しさを体験してもらう。	定例 定型	0.00	一般	100,000 ----- 12,000	12,000 ----- 12,000	開催種目数	1回	1回	S	変動 なし			

6	スポーツ振興基本計画の推進	いつでも気軽にスポーツができ、心とからだを健康にできる環境をつくる。	定例 定型	1.18	一般	160,000 200,000	240,000 210,000	計画の進行管理	前年度事業評価	前年度事業評価	S	増加			
7	各種体育大会等の開催	市民の健康の保持増進及び体力の向上を図るため、市総合体育大会、各種事業等を開催し、スポーツに親しむ機会を提供する。	定例 定型	1.69	一般	5,859,000 5,815,617	5,920,000 5,865,213	市総体・各種大会等開催回数	48回	45回	S	変動なし			
8	各種大会等選手役員派遣事業	かながわ駅伝競走大会に選手・監督を派遣するとともに全国大会等に出場する選手・監督に祝金を交付し、市民のスポーツ水準の向上を図る。	定例 定型	1.29	一般	1,395,000 1,320,764	1,298,000 828,438	出場祝金交付件数	103回	69回	A	変動なし			
9	学校体育施設開放事業	スポーツ活動に対する欲求の高まりやスポーツ施設の不足などの地域住民の要望に応えるため、学校教育に支障がない範囲で学校の体育施設の効果的な利用を推進する。	定例 定型	1.10	一般	32,032,000 29,580,710	28,820,000 26,153,935	小中学校開放校数	23校	23校	S	変動なし			
10	関係団体への助成	スポーツ推進を図るため、体育協会等6団体の事業に対し、補助金を交付する。	定例 定型	0.52	一般	2,240,000 2,239,200	2,240,000 2,239,200	補助団体数	6団体	6団体	S	変動なし			
11	神奈川県体育施設協会に係る事務	県下の社会体育施設と相互に情報交換や研究協議を行うことにより合理的な施設管理、管理技術の向上を図る。	定例 定型	0.08	一般	6,000 6,000	6,000 6,000	会議参加回数	2回	2回	S	変動なし			
12	総合型地域スポーツクラブの育成	総合型地域スポーツクラブの継続活動に向けて、既存の活動団体の支援を行うとともに、市民への周知を図るため、啓発活動を行う。	定例 定型	0.13	一般	0 0	0 0	広報紙への掲載回数	8回	6回	A	変動なし			
13	茅ヶ崎市スポーツ推進委員に係る事務	スポーツ推進に必要な指導者を育成するため、研修会や講習会等を開催し、指導者としての資質の向上を図る。	定例 定型	0.61	一般	4,964,000 4,578,121	4,399,000 3,837,247	スポーツ推進委員数	97人	86人	S	変動なし			
14	災害応急対策活動	-	定例 定型	0.23	一般	0 0	0 0								
15	庁内共通事務	-	定例 定型	0.23	一般	10,000 84,914	10,000 10,000								
合計				10.73		H29総予算(円) H29総決算(円)	1,975,405,000 1,963,057,967								

3 実施計画事業の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析(Check)／今後の展望(Action)	
<p>スポーツ推進課の第3次実施計画の事務事業数は、「災害応急対策活動」「庁内共通事務」を除き13事業である。</p> <p>指標の達成状況では、11事業が「S」であり、各種大会等選手役員派遣事業と総合型地域スポーツクラブの育成事業が「A」となっている。このことから、概ね順調に事業が実施できたものとする。</p> <p>施策指標に掲げている「市営体育施設の利用者数」が年々増加していることから、施策目標であるスポーツと健康のために環境をつくるという点については、成果があがっているものとする。30年3月に新たな施設として「柳島スポーツ公園」が開園し、総合競技場では陸上競技、サッカー、ラグビーなどの競技が行えるほか、庭球場が4面あるため、30年度はさらに施設利用者が大幅に増加することが想定される。</p> <p>既存施設の有効活用としては、指定管理者の協力のもと柳島しおさい公園庭球場及び少年蹴球場の年末年始の開場日を増やすため、平成29年9月に条例改正を行った。</p> <p>この改正により、1月1日～4日及び12月28日～31日の8日間、新たに施設の利用が可能となった。</p> <p>屋内温水プール、体育館、体育施設の管理・運営については、目標値とした年4回のモニタリング以外にも、必要に応じて綿密な打合せを実施したことにより、想定になかった緊急修繕や利用者からの苦情等に迅速な対応をすることができたが、各施設に共通して、経年劣化による老朽化が進んでおり、軽微な修繕だけでは対応できない事案が増加している。今後は、計画的な修繕計画をたて、長期的な視点で修繕をしていく必要がある。</p> <p>ジュニアスポーツ事業への負担事業については、年1回、一輪車教室を開催している。毎年キャンセル待ちになる人気事業であるため、今後は、事業費を増やすことなく開催回数を増やせる手法を検討する。</p> <p>また、総合型地域スポーツクラブの育成事業については、これまでは、国や県の示した設立要件に合致したクラブを、総合型地域スポーツクラブとして認定していたが、市独自の基準で認定ができるよう準備を進め、「茅ヶ崎市総合型地域スポーツクラブ認定要綱」を策定し、平成30年4月1日からの施行に備えることができた。</p> <p>本課は、平成29年度4月の組織改正により、健康づくり担当が保健所健康増進課に移り、スポーツ担当が推進担当及び管理担当に分かれた。</p> <p>時間外勤務においては、平成28年度は柳島スポーツ公園整備事業の事務量が多かったことや、健康づくり担当の事務量也多かったため、1人月平均35.2時間だったが、29年度は引き続き柳島スポーツ公園開園に向けた事務量が多かったため、28年度とほぼ変わらない1人月平均35.5時間となった。今後はオリンピック関係事業など、事務量の増が想定されるが、働き方の見直しにより、業務負担の軽減や事務分担の効率化等を図っていく。</p>	

4 見直し検討可能性にチェックの入った事業のうち休・廃止検討事業

No.	事務事業名	休・廃止検討の理由
-	-	-
-	-	-

5 働きかたの見直しにおける取組結果（28-29年度の2か年の取り組みの結果、得られた生産性向上などの成果）

No.	事務事業名	取り組みの結果
3	体育館の管理・運営	スポーツ推進課は総合体育館内にあるため、市民の利便性を考慮して市職員が交代で土日祝日に出勤し、窓口業務を行っていた。振替を取得しづらい状況であったことや、平成29年4月の組織改正により所属職員が大幅に減ることから、働き方の見直しの観点で、28年度中に業務改善の検討及び関係団体との協議を行った。その結果、平成29年4月より、一部の業務を総合体育館指定管理者に担ってもらうことにより、市民サービスを低下させることなく休日出勤をやめることができた。
-	-	-